

第2回ラック研究会・講演会

ラックを科学する

その特性と様々な利用

Science on Lac: characteristics and various uses



「紫鑲」正倉院北倉123 天平勝宝8歳(756年)

時代が判明している世界最古のラック
(昭和60年正倉院展目録より)

日時: **2016年11月3日(木・祝)**

13:00~17:30 (開場12:00)

入場無料、事前申込不要

会場: 教養教育共同化施設

稲盛記念会館

1階 104号講義室

京都府立大学 下鴨キャンパス内

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-5
地下鉄烏丸線「北山」駅1番出口から 南へ徒歩7分
市バス「北園町」バス停から 西へ徒歩5分
(公共交通機関をご利用下さい)

講演 第1部: インドのラック (Lac in India)

Ecology and utilization of lac

(ラックの生態とその利用)

Dr Ranganathan Ramani ランガナタン・ラマニ博士
Former Director, ICAR Indian Institute of Natural Resins and Gums (IINRG)
元 インド農業評議会 インド天然樹脂研究所 所長

綿臙脂

第2部: 正倉院のラック (Lac at Shosoin)

正倉院宝物におけるラックの科学分析

中村 力也 氏 Dr Rikiya Nakamura
宮内庁正倉院事務所 保存課調査室長

正倉院宝物とラックの利用

成瀬 正和 氏 Mr Masakazu Naruse
元 宮内庁正倉院事務所 保存課保存課長、東北芸術工科大学 客員教授

シェラックで
コーティングされた
菓子

第3部: 現代日本のラック (Lac in modern Japan)

天然樹脂セラックの成分研究と産業利用

森 大輔 氏 Mr Daisuke Mori
株式会社岐阜セラック製造所 天然物抽出事業開発部長

展示 ラックに関する研究ポスター、資料

ラックを精製して
つくられるシェラック

主催: ラック研究会

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
応用生命科学専攻 植物分子生物学研究室 (椎名研) 内

協力: 日本セラック協同組合

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
応用生命科学専攻 植物分子生物学研究室

お問い合わせ:

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 応用生命科学専攻
植物分子生物学研究室 (椎名研) 気付 北川美穂

Tel/Fax: 075-703-5115

e-mail: lacstudygroup@gmail.com

https://www.facebook.com/lacstudygroup/